

## 移動市役所議事録【東海中学校区(7月31日(火)開催)第2部 部長懇談】

質 問	部長の回答	対応状況
<p><b>【避難所のトイレ】</b></p> <p>東海小学校は全て和式トイレ。高齢者は使えない人が多い。洋式トイレを増やしてほしい。</p>	<p>(総務部長)</p> <p>順次増やしている。衛生上の観点から洋式トイレを使えない子もいる。洋式と和式を併用した形で整備している状況。</p>	<p>延岡市の小中学校のトイレ改修事業は平成 28 年度から進めており、東海小学校のトイレについては、平成 30 年度に改修を行いました。東海小学校には学校全体で 69 基の大便器があり、そのうち 47 基を洋式のトイレに改修したところです。</p>
<p><b>【霞堤について】</b></p> <p>須佐の嵩上げをこれまで要望してきたが、いつも難しいとの回答。水路の水はけを良くする整備も 40 年たっても 100m 程度しか進んでいない。須佐に住んでいる人が少ないから対応が遅いのか。</p>	<p>(総務部長)</p> <p>全ての情報が市に入ってきているわけではないので、個別の事情を今後地区に入って聞きたいと思う。</p> <p>また、最後は自分の命は自分で守る必要がどうしてもでてくるが、そうしたことを市民に直接伝えたいので、是非、危機管理室や消防を呼んでほしい。いつでも説明に行く。日程調整のため、事前に相談していただければと思う。</p>	<p>市道川島須佐線外の嵩上げについては、平成 27 年度から毎年要望いただいております。台風や大雨時に北川の河川が増水し、霞堤となっている堤先から流入する水によって須佐町内の道路が冠水する状況を把握しております。</p> <p>市道(約 800m)の嵩上げは、住民の皆様の生活や耕作に大きな影響を与えることから慎重に考えていく必要があります。また、工事費用を含め多大な事業費が必要となることから、早急な事業化は困難な状況です。</p> <p>このため、地区の皆様方におかれましては、今後も浸水の危険性が予想される場合、市道が冠水する前に迅速に安全な場所に避難していただきますようお願いいたします。</p> <p>また、大内谷川につきましては護岸整備の要望であると察します。大内谷川の整備については、流れが悪く早急に整備を要する区間の改修を 29 年度に完了したところであります。今後も増水時の状況等をより注視し、被害現状の把握と整備の必要性を改めて確認し、必要な対応は行ってまいります。</p> <p>今後も道路、河川の適切な維持管理に努めます。</p>

## 移動市役所議事録【東海中学校区(7月31日(火)開催)第2部 部長懇談】

<p><b>【駅の設備】</b></p> <p>①障がいを持ってはじめて気づくことが多いが、北の車寄せのカーブに車を寄せ、駅に上がっていくときにスロープになっていない。階段も手すりが両方ないと困る。</p> <p>②12月ころ整備が一旦終了した後、市民に意見を聞くなどした方がよいのでは。宮交の建物の方にスロープを設けるなどしてもらえば。</p> <p>③駅周辺の水はけを良くできないか。</p>	<p>(総務部長)</p> <p>①どこまで実現できるかここではお伝えできないが、担当課である商業・駅まち振興課やまちづくり会社、JRにこの話は繋ぎたい。</p> <p>②施設の設置にあたっては、どうしても細かい部分で想定していなかったことも出てくる。</p>	<p>①②整備工事途中であったこともあり、障がい者を含む利用者の方には不自由な点もあったと思いますが、障がい者の方の意見も伺いながら、バリアフリーに対応したスロープを整備し、さらに手すりを設置するなどの改善を図りました。</p> <p>③整備工事の完成により、舗装の段差がなくなったことで解消できたものと考えています。</p>
<p><b>【災害地点の対応】</b></p> <p>災害現場を役所が何回も確認に来るが、最終的に結論が地域に伝わってこない。山の土砂が市道県道まであふれてその対策を市と10年近くやり取りしているが、ここはうちの管轄ではないからといたりもする。</p>	<p>(総務部長)</p> <p>市民の方にはどこの管轄かは関係ない問題。自分の管轄でなくても、どこが担当か調べてつなぎ、つないだ先から後日連絡があったかまで確認すべき。こういう姿勢が欠けていた職員がいたのも事実。</p>	<p>市内で災害が発生した際は、市民の皆様からの情報提供やパトロールをもとに現地調査を行っています。</p> <p>これまでも、市以外の管理施設の場合は国や県などと情報を共有し対応しております。今後も管轄が異なっても、連携を密に行い真摯に対応するよう努めてまいります。</p> <p>また、国や県の対応状況を確認した経過や今後の対応につきましても、区長さんなどに報告するよう努めてまいります。</p>
<p><b>【地区への報告】</b></p> <p>100歳体操は地域の包括支援センターにお願いし、普及活動をしているが、その前にもっと市役所の担当が各地区に出向き事前に直接地区に話をしてほしい。十分でないと思う。</p>	<p>(健康福祉部長)</p> <p>包括とともに市職員である保健師が各地区を回るとともに地域担当の職員も区の総会などに伺い皆様の声をお聴きしている。全戸をくまなく回るのは難しいが、できるだけ地域を直接回るよう市として取り組むとともに、市役所・包括・区で連携して取り組んでいく。</p>	<p>今後さらに地域の皆様としっかり検討をするよう心掛けてまいります。</p>

## 移動市役所議事録【東海中学校区(7月31日(火)開催)第2部 部長懇談】

<p><b>【市民の意識改革】</b> 市長が電気・水道料金の値下げをやって言っているが、市に頼らず、まずは市民が自ら節約にとりくむべき。</p>	<p>(ご意見として伺う。)</p>	<p>大事なお考えだと思います。市としましても、さらに必要な取組みを行ってまいります。</p>
<p><b>【管の老朽化】</b> 管の耐用年数は40年だが、60か70年くらいは持つと思う。水道料金を上げるよりも国から補助金をもらってきた方がいいのでは。</p>	<p>(総務部長) 水道の問題については全国共通の悩み。国も各自治体に補助金を出すのは厳しい。今回はそのような中での水道料金の値上げ。使える補助金や制度は目いっぱい活用している。</p>	<p>平成30年度に約1億円、平成31年度に4,400万円の国の支援策を活用し、水道事業会計が料金以外の収入を得ることを実現しましたが、引き続き国の支援策をしっかりと活用してまいります。</p>
<p><b>【ゴミ関係】</b> 延岡市は生ごみも燃えるごみとして出しているが、水分を含んでいるので燃やすためにA重油を吹き付ける必要がある。生ごみを余熱で乾燥させて次の日に焼けばコストがかからないのでは。</p>	<p>(総務部長) 実はそうすることでかえってコスト増につながる。各家庭でよく水を切って出してもらうのが現実的でお金もかからない。</p>	<p>まず、各ご家庭よく水を切って出してもらうよう啓発を行ってまいります。</p>
<p><b>【意見】</b> こういう機会は初めて。是非継続してほしい。そうすれば市議会議員は今の半分の数で済む。</p>	<p>(ご意見として伺う。)</p>	<p>引き続き「移動市役所」や「出前市長室」などにより「市民目線の改革」を進めてまいります。</p>

## 移動市役所議事録【東海中学校区(7月31日(火)開催)第2部 部長懇談】

<p>【地下水の活用について】</p> <p>各地区で地下水が使える場所は把握してほしい。</p>	<p>(総務部長)</p> <p>その情報は市で把握している。</p>	<p>現在、例えば災害時協力井戸として市内 176 か所をリストアップし、市上下水道ホームページで公表するなど、活用を図っております。今後とも可能なことから活用を図ってまいります。</p>
<p>【災害に関する講話の連絡】</p> <p>危機管理室や消防に話を聞かせてもらう場合、連絡は必要か。</p>	<p>(総務部長)</p> <p>日程の調整もあるので、連絡してほしい。区長さんを窓口にしてもらった方がスムーズに行く。</p>	<p>ぜひ、ご連絡をください。</p>
<p>【バスク化構想について】</p> <p>何でバスクなのか。認知度が低いのに、バスク化という言葉当てはめるのは分かりにくい。日本全国海岸線が地続きな所は皆バスクでは。高千穂から魚を買いに来る人もいる。延岡の人は地元の良さを知らない人が多い。</p>	<p>(健康福祉部長)</p> <p>皆最初はそうだったと思う。佐伯と延岡の地形や雰囲気、関係がバスク地方のサンセバスチャンという都市に似ていることから、同じような形で街づくりをしようと「バスク化」と銘打った。だんだんと盛り上がり実を結ぼうとしている。延岡は料理がおいしく食材が豊富な町。市内の人にも知ってもらいたいし、外にも発信してほしいと思う。</p>	<p>延岡市の漁獲量は全国第 7 位であるなど、海の幸、山の幸、川の幸に恵まれています。この素晴らしい資源をもっともっと市民の皆様の豊かさに変えられるよう必要な取り組みを行っていきます。</p> <p>また、バスク化構想を見直し、より具体的に延岡の「食」を切り口にした観光誘客を行っていきます。</p>
<p>【バスク化構想について】</p> <p>ネーミングが受け入れられない。単に延岡市と佐伯市の関係性のみクローズアップさせれば良いのでは。</p>	<p>(総務部長)</p> <p>逆に「バスクって何」と食いついた人もいる。全ての人が良いと思うものはない。こういう形で進めているので、これで推進する必要があると思う。</p>	<p>平成 30 年度に必要な見直しを行い、第一次産業の所得アップにつながるような、また、高千穂や宮崎市内などからより多くの観光誘客が図れるような事業に組み直しましたので、今後それらの点により注力して取り組んでまいります。</p>

## 移動市役所議事録【東海中学校区(7月31日(火)開催)第2部 部長懇談】

<p><b>【バス化構想について】</b> バスの一環として東九州伊勢えび海道など既存の取組を上手くアピールしては。</p>	<p>(ご意見として伺う。)</p>	<p>ご指摘の点からも情報発信の強化に努めてまいります。</p>
<p><b>【エンクロスについて】</b> 今年2月に入って指定管理料がいくらか分かった。市も施設の整備スタートの時点から運営にかかる費用をつかんでいたわけではなかったように思われる。それも考えた上で作るか作らないかの判断をすべきだったと思う。それが今までの市のやり方だ。</p>	<p>(ご意見として伺う。)</p>	<p>平成30年度から、大規模事業などについては案の段階で完成後の運営経費見込額も含めて市民の皆様公表し、ご意見をお聴きし、ご意見を反映させながら次の段階に進むことといたしました。</p> <p>今後、さらにこれを条例化し、「市民目線の改革」を進めてまいります。</p> <p><b>【経営政策課】</b> ○「さらなる情報公開・市民参加条例検討事業」【新規】 (H31年度予算：424千円)</p>